



『読者の声お返事コーナー』

このコーナーは、本市広報誌である「広報ひおき」内の読者の声に協力していただいた方へのお返事ページです。広報誌に掲載させていただいたお便りから、残念ながら誌面のスペース上の関係で掲載することができなかったお便りまで。協力していただいた感謝の気持ちを込めて、隣でキャラクターがお返事書かせていただいております。今後とも本市広報誌「広報ひおき」をよろしくお願ひ致します!!



6月号のお題

～先月のお題は『特集路線バス感想話』でした～

自宅横にコミュニティバス停留所がありますが、乗降客はありません。車内は何時も無人です。診療所が民間になり、送迎バスを利用されていて、日吉のコミュニティバスは勿体ないのではと思っていました。乗合タクシーか、タクシー利用の際の一部を負担(年度末に領収書を提出、個人申請する)にしては、5月末空港行バスは伊集院から4人、空港から帰りの最終便は2人でした。とても勿体ない様です。運転手さんが顔を覚えていました。

(ソソッカシおばさんさん 日吉町 60代女性)

5年前鹿児島市街地より引っ越してきた私。路線バス、コミュニティバスを利用し助かっています。方向が分からず運転手さんへ場所をよく聞きます。運転手さんは親切で、優しい言葉遣い。まるで介護を受けているような感じです。私がおしゃべりで〇〇が自宅に近いと運転手さんにお話していると、ある時自宅により近いところでバスから降ろしてくださり、とてもうれしかったです。

(しーちゃんさん 伊集院町 70代女性)



お便りありがとうございます!空席のコミュニティバス。実際にアンケートからも分かるように利用者が少ないのが現状です。この現状を踏まえつつどのような対策を練っていくのかをさまざまな方のご意見を含めて考えていくことが大切な気がします。



お便りありがとうございます!私がアンケートの時対応してくださった運転手さんも本当にすてきな方でした。乗客の立場に立った心配りをされてらっしゃったんですね。乗客スケールにあった新しい運行方法なども含めて解決策を導いていきたいものですね。

空港バスについて、存続して頂きたいですね。私は、東本町(吹上町)から空港まで利用させて頂いておりましたが、千葉から帰省の際利用しています。以前は父に送迎してもらっていましたが、高齢のためそれも難しい状況に。帰省しても車を持たない方は帰省も移動することもままならなくなってしまいます。赤字路線だから費用対効果で片づけられるものかと思ってしまう。

更に、コミュニティバスにも言えることで、車を持たない方の命綱的存在であるため、規模を小さく(バスの小型化、便数の整理)してでも存続をお願いしたいですね。市町村合併した弊害になってはいけないう、市民のための行政をお願い致します。

(クッピー!!さん 千葉県 30代男性)

赤字の続くコミュニティバス。空っぽのバスはよく見掛けます。運転手さんも空のバスを運転するのも楽しくないのではありませんか?

利用されている方々は無くなっては困るバスだと思います。タクシー券の発行でバス廃止が良いと思います。

(M・Yさん 吹上町 50代女性)

お便りありがとうございます!高齢化社会の中で交通網の在り方は解決しなければならない一つ大きな課題です。廃止にするにしてもM・Yさんがおっしゃるような代替案を用意するのか。しっかりと話し合い吟味していく必要があると思います。



お便りありがとうございます!この問題については、利用の現状に合った対策、これからを見据えた判断がとても重要になってくる気がします。一つの大きな転換期を迎えているのかもしれない。市民のための行政。交通関連だけでなく、この言葉を胸に広報業務のお手伝い頑張りたいと思います!!



フリートーク

～日置市のこと、身近な話題等なんでもお聞かせください～

6月7日(金)、息子(南さつま市阿多小学校)が帰りに転倒し骨折してしまいました。

泣いている息子を近くのお店へ連れて行って下さり、私への連絡をしてくださる手続きをしていただきました。お礼も言えずにいます。吹上の方だと聞いております。

もし広報や、回覧板など伝言コーナーのようなところがあればと思い、お便り致しました。

旬翼は手術をしてまた元気に学校へ通っております。ありがとうございました(お父さん、お母さんからお手紙)

※ここより旬翼くんからのお手紙文

こっせつした、ぼくをたすけてくれてありがとうございました。おつじしゅんすけ

(尾辻旬翼さん 南さつま市 小学生男の子)

この日置市に住んで30年になりますが、まだまだ行ってないところがたくさんあります。

60過ぎた今から、この広報誌をたよりにして、あっちこちいってみたいと思う今日この頃です。

すてきな広報誌だと思います。

(ラビットモコさん 吹上町 60代女性)

お便りありがとうございます!お褒めいただき本当にありがとうございます。皆様が市の事を知っていただく、好きになっていただくきっかけになればとの思いで毎月創らせていただいています!!ぜひ片手に持って歩きたくなるような広報誌作成できるよう頑張っていきたいと思えます。



お便りありがとうございます!なんと心温まるお便り。旬翼くんも元気になられて何よりです!!助けてくださった市民の方がご覧くださればとの思いを込めて掲載させていただきました。人と人が支え合って紡いでいく思い。きっと届きますように。



読者の声information

平成24年5月号の編集たいむでひそかにお知らせさせていただいた「読者の声応募BOX」の設置を行いました!!本庁、各支所にそれぞれ設置してあります。応募BOXの横の広報誌キャラクターがお便りをお待ちしています。

皆さまが気軽に読者の声に応募することができるように、設置させていただきました。市役所に少し用事がある時でもご利用いただけるとうれしいです。もちろん郵送料、切手代はいりません!!心からお便り楽しみにお待ちしております。皆さまと作る「読者の声」を今後ともよろしく願います。

